

1. 件名：北海道電力（株）の溶接安全管理審査の状況に係る面談

2. 日時：令和元年11月13日 15時5分～15時20分

3. 場所：原子力規制庁10階会議室

4. 出席者

原子力規制庁原子力規制部 検査グループ 専門検査部門
嶋崎管理官補佐、福永総括係長

北海道電力（株）

東京支社 技術グループ 担当

5. 要旨

○令和元年10月23日の原子力エネルギー協議会との面談を受けて、北海道電力（株）から、これまでに申請した泊発電所の溶接安全管理審査の着手状況について個別に確認したい旨の申し出があり、面談を行った。

○原子力規制庁から資料1に基づき、以下について説明した。

- ・これまでに溶接安全管理審査申請を受け、評価にまで至っていないのは13件。
- ・このうち実地審査の実績のあるものは8件で、文書審査の実績があるものは2件（文書審査を実施したエビデンスとして、文書審査の記録を提示）。
- ・審査未着手のものは3件で、これらについては施行日前日までに審査の予定はなく、手数料については経過措置の対象と認識。

○北海道電力（株）から、原子力規制庁の説明について理解した旨回答があった。

6. その他

資料1 （原子力規制庁提示資料）溶接安全管理審査の状況